

1. 企画総務室の体制

2006年度から、施設・設備老朽化によりその管理体制を強化するために、また医療機能評価受審に備え、企画総務室は施設・設備管理スタッフを熊本病院からの出向により1名増員し、6人体制（事務スタッフ4名、施設・設備管理スタッフ2名）とした。また、将来の体制を考え、役職者1名を任命した。

3. 2006年度採用試験（2007年4月1日採用）

職種	試験日	受験者数	採用数	備考
看護師	7月21日(金)	18	6	
	9月16日(土)			
	12月1日(金)			
	1月26日(金)			
放射線技師	1月19日(金)	3	1	2007年5月1日採用
作業療法士	12月1日(金)	2	1	
管理栄養士	12月1日(金)	14	1	
医療ソーシャルワーカー	9月1日(金)	8	1	
事務員	9月11日(月)	10	1	
	10月18日(水)			

※受験者数は書類選考後の人数

2. 職員数推移

職種	2003年 3月末	2004年 3月末	2005年 3月末	2006年 3月末	2007年 3月末
医師	7	9	12	11	9
看護師・准看護師	44	54	64	61	65
看護助手	10	11	13	17	15
薬剤師	3	4	4	4	4
臨床検査技師	4	5	5	7	6
放射線技師	4	4	4	4	3
理学療法士	2	2	4	7	7
作業療法士	0	0	2	4	6
言語聴覚士	0	0	1	1	1
臨床工学技士	1	1	1	週2回の派遣	週2回の派遣
管理栄養士	2	2	2	2	2
医療ソーシャルワーカー	1	1	2	2	2
事務員	6	7	9	11	11
労務員	2	2	1	1	1
合計	86	102	124	132	132

※医師は当院所属で熊本病院への派遣医師、熊本病院からの派遣常勤医師含む

※委託職員除く

4. 階層別研修会

研修会名	開催日	対 象	主な内容
新入職員研修会	4月3日(月) 4日(火)	新入職員 (14名)	医療人・済生会職員としての基本的事項を身につけるための研修内容
2年目フォローアップ研修会	11月3日(金)	2年目職員 (17名)	医療情勢・病院現況の講義 確認テスト、グループ討議
幹部・リーダー研修会	12月2日(土)	幹部・医師・所属長 (20名)	リーダーシップ研修 ・ 次年度行動計画策定 ※病院現況報告は事前に資料配付で対応
チャレンジ研修会 ※公募制の研修会	1月30日(火) 2月2日(金)	公募制 (12名)	病院・各部署の問題解決に向けたグループ討議

5. 医療機能評価受審

2004年9月に医療機能評価プロジェクトを立ち上げ、約2年の準備期間を経て、2006年8月に医療機能評価Ver.5を受審した。開院後間もなくで体制が整備されていないこともあり、院内では受審時期尚早との意見もあったが、受審を契機に機能・業務の問題点を洗い出し、それらの改善をはかる、という目的を全職員で再認識し、受審するに至った。

受審が決まってからは、プロジェクトメンバーを中心に、他病院見学、院内サーベイ、進捗状況報告会、勉強会等様々な取り組みを重ねながら、準備を進めていった。

受審の結果、2006年11月には結果通知が送付され、以下の改善要望事項があり、整備を終え、2007年度初旬には認定予定である。

【改善要望事項】

入院診療録はID番号により保管すること。

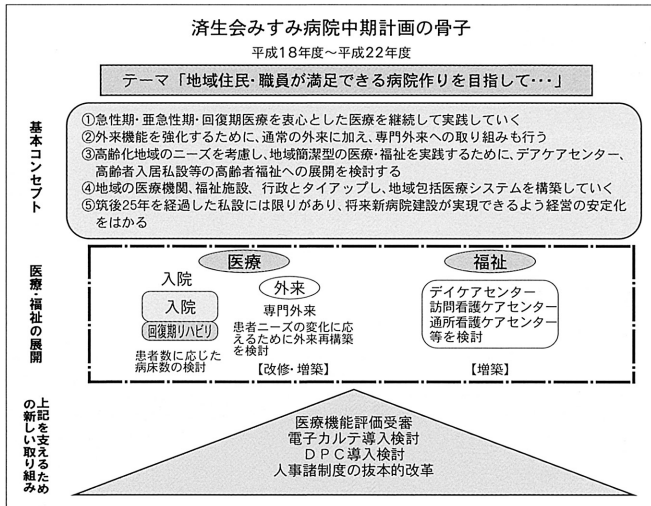
【留意事項】

転科・転棟時のサマリーを作成すること。

## 6. 5カ年中期計画策定

開院してから3年目が経過し、2006年度は4年目の年である。「医療・福祉を通じて安心して生活できる地域創りに貢献する」の理念を全うするために、また、将来構想を掲げて今後の病院の方向性を定め、職員のベクトルを合わせるために、5カ年中期計画を策定した。8月に全体朝礼の場で、院長より公表された。

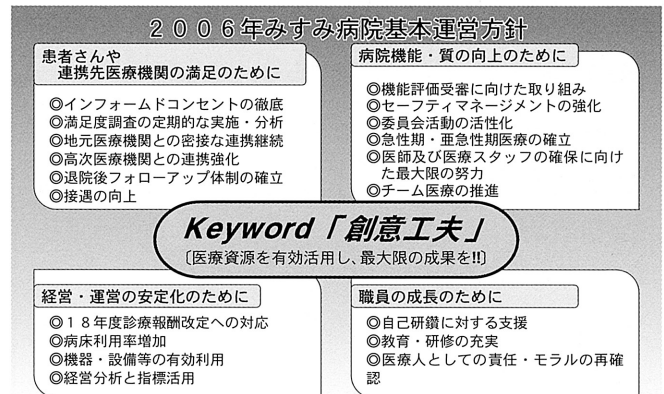
中期計画の骨子は以下の通りである。



## 7. 2006年度行動計画策定

開院してから3年が経過し、厳しい医療環境の中で、また限られた医療資源の中で努力を続けた結果、運営面において僅かながらではあるが、成長を確認できる段階まで達することができた。しかしながら、これからは内外共に今まで以上に厳しい状況が予想される。そこで、既存の医療資源を皆で工夫を凝らしながら有効活用し、最大限の成果を挙げるために、2006年度のキーワードを「創意工夫」とした。基本運営方針及び主な取り組みについては以下の通りである。

5月に、例年同様、バランス・スコアカードをベースにした年度行動計画書を作成し、全職員に配布した。



## 8. 職員朝礼

月	全体朝礼内容	担当
4	新年度病院運営方針 リハビリに関する診療報酬改定について	瀬井院長 山田室長(リハビリテーション部)
5	2005年度収支・活動報告	木下事務長
6	医療倫理委員会勉強会(説明と同意の手順等)	和田薬局長(薬局)
7	診療方針に関すること 敷地内禁煙について	庄野副院長 山口室長(企画総務室)
8	5カ年中期計画 4～6月収支・活動報告 医療事故防止対策委員会からの活動報告	瀬井院長 木下事務長 白井医長(診療部)
9	医療機能評価受審を終えての院長講評	瀬井院長
10	医療機能評価受審を終えての看護部の反省と今後の取り組み 2006年10月からの健康保険法改正に関すること	田中看護部長 中島課員(医事室)
11	上期収支・実績報告 医療機能評価受審結果報告 保健所立入検査報告	木下事務長
12	緩和ケアに関するアンケート集計結果報告	長塚薬剤師(薬局)
1	院長年頭挨拶	瀬井院長
2	4～12月収支・活動報告	木下事務長
3	2007年度事業計画概要と予算	山口室長(企画総務室)

## 9. 2006年度の主な施設・設備整備(1,000千円以上)

(千円)

整備内容	金額
病棟屋上防水工事	1,950
吸収式冷凍機更新工事	24,900
高圧受変電設備更新工事	5,000